

支部活動報告

- 1. 2024年度の活動概要、トピックス**
- 2. 2024年度収支、2025年度予算**
- 3. 2025度運営方針・運営体制**

支部長 星野不二雄



NACSの活動分野

消費者相談

自治体での平日電話相談
を補完する消費者相談
を週末に実施
(西日本・東日本支部)

01

消費者相談

行政・企業・消費者
団体等との連携
様々な啓発事業などの
実施。

(消費者志向経営、
環境・エシカル等)

NACS

NIPPON
ASSOCIATION
OF
CONSUMER
SPECIALISTS

02

消費者啓発

03

行政・企業・
消費者団体等
との連携

消費者啓発

学校や自治体・企業から消費者教育の要請を受け、講師を派遣。
教材やテキストの作成



1. 2024年度活動概要、トピックス

資料P1

各委員会、分科会で計画した事業および本部委員会事業に対し
特に問題なく実施できた。

静岡県からの受託事業についても計画通り完了した。

支部会員が漸減しているという状況を踏まえ、運営面の一層の効率化と会員活動の盛り上げを図るための諸活動を進めてきた。

結果、会員活動の活性化では新研究会発足に向けた会員へ働き掛けをおこない4つ目となる「超スマート社会研究会」が活動を開始した。

一方、運営面ではペーパーレス化のため支部活動報告書の電子配信に移行を決め、2025年度から実施することになった。



1. 2024年度の活動概要、トピックス

資料P1、2

1-1. 消費者啓発と人材育成

(1) NACS 本部委員会事業

NACS 本部委員会が受託した各種事業に対し中部地域内で企画開催しました。

① 講師派遣事業…(一財)産業人材研修センター

② 標準化セミナー…(一財)日本規格協会

③ シニアの ICT リテラシー向上啓発…グーグル合同会社

④ 高齢者向け消費者教育出前講座教材制作…静岡県 等々

} **トピックスで紹介**

(2) 中部地域での外部関係団体との交流

①家電リサイクル工場見学会…中部経産局主催

②せいほ意見交換会…(一社)生命保険協会 等々

(3) 行政イベントへの参画

・名古屋市主催「名古屋市消費生活フェア」出展、岐阜市主催「消費生活展」出展

1-2. 支部運営と会員の相互研鑽や交流

(1) 支部大会 (2) 運営委員会・全体会議の開催 (3) 分科会活動

(4) 消費生活に関する研修会・自主研究会の開催 (5) 合格祝賀会&仲間づくりの会

1-3. 会員への情報提供と広報活動

メーリングリストおよび会員情報誌セントラルC+により会員への活動情報を提供しました。

また、支部ホームページのリニューアルを実施しました。 **トピックスで紹介**



NACS中部支部の紹介ページです

NACS NIPPON ASSOCIATION OF CONSUMER SPECIALISTS 公益社団法人 日本消費生活アドバイザー・コンサルタント・相談員協会

Q サイト内検索

マイページ

お問い合わせ

トップ

NACSについて

中部支部 +

支部活動 +

入会のご案内

新着情報

会員ページ +

ロゴマーク変更



NIPPON
ASSOCIATION
OF
CONSUMER
SPECIALISTS



NIPPON ASSOCIATION OF CONSUMER SPECIALISTS

さらなる安全・安心な暮らし、そして持続可能な未来へ



NACS 中部支部大会・講演会

オンライン
同時開催

画面クリックで
詳細情報&申込みへ

2025年 5月31日(土) 14:00～ 受付13:30～

会場 ウィンク愛知 11階1104会議室
(名古屋市中村区名駅4丁目4-38)

- 支部大会 14:00～14:45
支部長挨拶 来賓ご挨拶 2024年度活動報告、2025年度活動方針
- 講演会 15:00～16:30
演題：温故知新で南海トラフ地震に備える
講師：福和 伸夫 氏 名古屋大学 名誉教授、あいち・なごや強靱化共創センター長
- 懇親会 17:00～18:30



トピックス(1)

標準化セミナー…(一財)日本規格協会

消費者啓発受託事業 (2019年度より開催)

NACS中部支部・中部大学・名古屋市との3者連携にて
標準化普及啓発の為、標準化セミナーを開催しています



NACS NIPPON ASSOCIATION OF CONSUMER SPECIALISTS

テーマ:SDGs・消費者視点から標準化を考えよう

2024年度

【NACS標準化セミナーin中部大学】

中部大学『経営環境』カリキュラムの
2コマを活用し3者連携セミナーを開催！

受講者:127名(29グループにて) NACS 10名参加



ねらい: 標準化と消費者の関係につ
いて理解を深め、消費者視点による
『標準化のたね』をつくる

前半:12月11日

- ★標準化・SDGs・エシカル消費等に関する座学
- ★グループワークにて『標準化のたね探し』
- ★NACS・名古屋市の担当者が講師及びファシリテーターとして参加

後半:12月18日

- ★グループ発表会
- ★グループワークにてまとめた『標準化のたね』を各グループ別に代表者が発表
- ★NACS・名古屋市の担当者がコメンテーターに参加
- ★発表内容を全員が評価



消費者啓発事業・標準化セミナー実績

★消費者視点の『標準化のたねをつくる』

NACS中部支部・名古屋市・中部大学連携
【NACS標準化セミナー in 中部大学】

年度別 開催 受講者実績 (6年連続 7回開催)

- ・ 2024年度 127名
- ・ 2023年度 112名
- ・ 2022年度後期 136名
- ・ 2022年度前期 118名
- ・ 2021年度 48名
- ・ 2020年度 28名
- ・ 2019年度 37名



受講者計
606
名

これからも、NACS中部支部の
活動の一環として三者連携で、
継続して開催していきます。
(【超スマート社会研究会】中心に)



NACS smile



CHUBU UNIVERSITY

NACS

NIPPON
ASSOCIATION
OF
CONSUMER
SPECIALISTS



名古屋市
City of NAGOYA



トピックス(2)

シニアのICTリテラシー向上啓発…グーグル合同会社助成

活動概要

2018年度にスタート。社会のデジタル化についていけないシニアが取り残されないよう、**全国のシニア**に、**インターネットを安全かつ楽しく利用**するために最低限必要な**知識を広める**ための**教材開発**と、**人材（ICTリーダー）の育成**を行うプロジェクト

<https://nacs.or.jp/ict-literacy/>

本部事務局

世話人会議
教材開発

支部世話人
育成ワークショップ
ICTリーダー

ICT
ワークショップ

全国のシニア

活動の三つの柱

1. **教材開発**：[すみれさんのわくわくインターネットライフ](#)
動画版 [YouTube NACS公式チャンネル](#)
疑似体験 [NACSショッピングサイト](#)
疑似体験 [NACS危ないサイトにご注意](#) など開発
2. **人材（ICTリーダー）の育成**：**水平展開**
育成ワークショップの開催 教材を用いた模擬講座受講
3. **ICTワークショップの開催**：**垂直展開**
ICTリーダーが少し後を歩く仲間（シニア）に知識を広める活動



教材キャラクター
すみれさん



中部支部:これまでの活動実績 2018年度～2023年度

- ・ **教材の開発** : すみれさんシリーズ動画化 20年度 3件、21年度 1件
YouTube NACS公式チャンネル向け動画作成 20年度、21年度 各1件
消費者庁事業作成の消費者啓発動画を用いた講座進行表作成 22年度 など
- ・ **人材（ICTリーダー）の育成：水平展開** 18年度 13名、19年度 18名、20年度 16名
フォローアップmtg 21年度 12名、23年度 13名 計50名（延べ72名）
- ・ **ICTワークショップの開催：垂直展開**
21年度、22年度 静岡分科会の浜松市北区での開催が主な成果であり**展開が進まない**
⇒ **教材開発、ICTリーダーの育成は順調だが、垂直展開に課題あり**

2024年度の活動成果

- ・ **教材の開発** : すみれさんシリーズリニューアル「アプリインストール編」担当 完成 ◎
- ・ **水平展開** : 3/15 育成WS開催 20名参加（新規8名）若手参加多数 ◎（4/23にも再開催）
- ・ **垂直展開** : ICTリーダーが**ワークショップ開催の場を探すことが困難**であることが課題として浮かび上がってきていた。
活動の場の開拓：昨年10月、岐阜県環境生活部県民生活課に本活動を紹介したところ、次年度の岐阜県消費者啓発推進員に登録し、**岐阜県消費生活出前講座でICT関連のワークショップ開催**をお願いしたいとの要請を受けた。
それに呼応し、8名の会員が推進員として登録を行い、NACSチームとして出前講座に対応することになった。

今後も活動へのご支援・ご参画を
よろしくお願いいたします



2. 2024年度収支、2025年度予算

2024年度収支

資料P20

1. 収入 収入は前年度に比べて約11万円の減額。1,307,725円

2. 支出 約6万円の超過となりました

予算区分	事業	予算:a	実績:b	差異 :a-b
支部共通	支部大会(報告資料印刷・郵送)	30,000	42,240	△12,240
	支部郵便受付代行費	20,000	20,000	0
	日産協原稿謝礼	30,000	29,464	536
分科会 活動助成	静岡分科会	192,000	180,877	11,123
	三重分科会	114,000	87,379	26,621
	岐阜分科会	96,000	76,817	19,183
	北陸分科会	96,000	47,744	48,256
	予備予算	13,725	10,650	3,075
支部事業	自主研究会助成(3研究会)	70,000	42,245	27,755
	研修委員会	150,000	145,536	4,464
	事業委員会	156,000	162,323	△6,323
	会員活動委員会	10,000	7,811	2,189
	支部大会(講演会等)	120,000	219,726	※ △99,726
	総務委員会	210,000	294,114	△84,114
	支部合計	1,307,725	1,366,926	△59,201



2025年度予算

- 1. 収入** 収入は昨年度に比べ約6万円の減額。1,231,575円。
支部関係の受託事業については確定段階で予算に追加予定。

2. 事業別配分

分科会活動助成は会員数に準じて配分。

支部事業は会員活動予算を増額、他委員会予算は昨年実績を元に配分

予算区分	配分	配分額	備考
分科会活動助成	静岡分科会	190,000	会員 42→40 名:189,972
	三重分科会	119,000	会員 25 名:118,733
	岐阜分科会	90,000	会員 21→19 名:90,237
	北陸分科会	100,000	会員 19→21 名:99,753
	予備予算	13,575	他県在住会員 3 名
支部事業	自主研究会助成(4 研究会)	80,000	20,000/研究会
	研修委員会	150,000	
	事業委員会	83,000	名古屋市フェア、資格者交流会等
	会員活動委員会	118,000	合格祝賀会、資格者交流会等
	支部大会(講演会等)	120,000	
	総務委員会	168,000	
	支部合計	1,231,575	



3. 2025度運営方針・運営体制

資料P22

1. 運営方針

支部会員が漸減しているという状況を踏まえ、運営面の効率化と会員活動の活性化の両面から、持続的な活動推進が図れるよう施策を進めてまいります。

また、2025年度は代議員交代があり新たな人材の発掘による支部体制の刷新を進めてまいります。

(1) 運営面の効率化

- ・**運営方法の簡素化と見える化**により、より多くの会員が運営に関われる環境の整備
- ・**ペーパーレス化推進**、会員への情報共有の見直し充実(メーリングリスト、ホームページ活用等)

(2) 会員活動の活性化

- ・**自主研究会活動の支援**と会員へのアピール強化、会員交流の場の新規立上げ
 - ・**本部事業の担い手の育成**(ICTリテラシー、標準化、食品ロス削減等)
- 2025年度から岐阜県啓発推進員登録によるICT啓発普及活動



- ◇**新任** 会員活動委員会 委員 田中 利樹さん
 研修委員会 委員 吉田 哲也さん
 事業委員会 委員 池城 利江子さん・米倉 邦彦さん
 櫻井 瑞恵さん
- ◇**交代** 岐阜分科会 副代表 清水 美和子さん⇒堀部 葉子さん
 研究会 ACT 砂村 伊佐子さん⇒荒川 美枝子さん
 食生活研究会 水谷 陽子さん⇒稲熊 裕子さん

+5名

支部長、副支部長、支部運営委員21名
 分科会代表・副代表 8名
 研究会代表 4名

33名

**支部活動へのご理解ご支援と
 積極的なご参加をよろしくお願いします。**

